FinePlay!!

～ 互 い に 助 け 合 う 集 団 に ～

豊中市立第五中学校
第３学年　６５期　No.10
2018年6月１３日（水）

修学旅行ふりかえり作文

修学旅行から帰ってきてから二週間が経ちました。農家民泊やクラス分宿もあり、それぞれが様々な体験をしてきました。修学旅行から帰ってきて翌日に書いた作文をいくつか紹介したいと思います。

今回、初日は農家民泊で、知らない人の家に泊まるというのが不安だったけど、ぼくたちの班の方は、すごくやさしい人で、気をつかってくれたり、夜はいっしょにトランプやジェンガをしたりして、すごく楽しかったです。二日目以降の体験では、雪遊びですべったり、雪を投げあったりして楽しかったし、ＥＸアドベンチャーは、ハイエレメントではスリルがあって楽しかったし、ローエレメントでは、大変だと思ったりもしたけど、みんなと力を合わせてできてよかった。最後のラフティングは、スリルがあって楽しかったし、インストラクターの人も、面白い人で楽しかった。今回の修学旅行はみんなで協力して、問題を起こすことなく楽しく終わることができて、バスレク委員のバスレクも、みんな楽しんでくれてよかったです。

民泊での話をしたいと思います。まず、家に着いた時に、ミーティングをしようと言われ、外のベンチでプリンを食べながらお話をしました。そして、家に戻りいちごやりんご、おかきなどもいただきました。しかも、いちごは採れたてでとてもおいしかったです。それからきゅうりをとったりしました。その時にカエルがいて、なんだか楽しかったです。夜は、他の班の人と花火をしました。花火ができると思っていなかったので、とても楽しかったです。次の日の朝は、ご飯を食べてから外に散歩に行きました。そこで、まだ７時３０分くらいなのに走っている小学生を何人も見ました。長野の小学校は早いのかなと思いました。神社に行くと、そこにもカエルがいて、友達とつかまえて、カエルも一緒に散歩しました。とても楽しい民泊になりました。長野は大阪と違い、土地の使い方がすごくて、駐車場とかもとても広くていつもとは違う景色を楽しみました。日常とは違う三日間はとても満足です。

私は二日目の夜のクラスミーティングでクラスのみんなが、クラスのみんなのことを思っていることを知りました。私は、クラスミーティングを計画中に、あまり意見が出なくて司会者も困ってしまうだろうと思っていましたが、そんなことはなく自分のクラスについて、自分から手を挙げて発表していたので、とてもびっくりしました。みんな、クラスミーティングのことを、ただのめんどくさい時間にせずに、たくさん発表してくれてうれしかったです。でも私は、このクラスミーティングを終えて２組にも課題があるなと思いました。一つ目は、人の話を聞くことです。バスの中での先生の指示、議員やバスレクの人たちの指示がきけていない人がいたからです。二つ目は、それを注意することです。指示が聞けていない人を注意する人がいなかったから、ずっとうるさい状態になったと思うので、自分から注意できたらと思います。

私は、修学旅行で一番学んだことが二つあります。一つ目は、礼儀マナーです。これは民泊の方から学びました。言葉遣いはずっと意識していました。マナーは、少しできなかったことがありました。民泊の方に教わって、言葉だけではなくすべてのことが大事だなと思いました。二つ目は、ＥＸアドベンチャーで学んだ全員でやりとげる力です。フラフープで１組の記録を越えるために全員で頑張ったことで記録を越えられたことだと思います。一人でもその気持ちがなかったら、絶対に越えられなかったと思います。全員で一つの方向に向かってやっているのが大事だと思います。私は、とくにこの二つが大切だと思いました。修学旅行だけでなく、これからの人生にずっと役立つことなのでいろんなことを学べて良かったです。

民泊では、いろんなことを体験し、学びました。その中でも、特に農作業とわさび漬け作りが印象に残りました。一つ目の農作業は、まず、作物植えをしました。ブロッコリーとレタスの苗植えは、穴をあけたところに水を注ぐのが意外に難しかったです。次に、色んな種類の作物を収穫しました。苺や大根、玉ねぎにレタスなどを収穫しましたが、すべて有機栽培でつくられたもので食べてみると、甘みが強く、とても美味しかったです。最後に、畑を耕しました。機械やくわを使いましたが、慣れてくると、上手くできるようになったので、楽しかったです。二つ目のわさび漬け作りは、わさびを切る作業が大変でした。わさびを千切りに切るのは、少し固かったので、かなり苦労しました。酒かすと一緒に混ぜる作業は、匂いがきつかったです。でも、その分達成感はありました。この二つの貴重な体験は、宝になりました。